

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◇トピックス◇

■□ 電気事業分野における地球温暖化対策の枠組みに関するヒアリングの開催について
(第3回) (環境省)

◆電気事業分野における地球温暖化対策の枠組みに関するヒアリングの開催について(第3回) (環境省) ◆

現在、我が国全体の約4割を占める最大の排出源である電力部門の低炭素化を進めることは、温室効果ガス排出の大幅削減のための最も重要な対策の一つです。

このため、電力業界に対して、国の温室効果ガス削減目標と整合する、実効ある地球温暖化対策の枠組みの早期構築を行うよう促しており、今年の6月には、有識者の御意見を踏まえ、枠組みが満たす必要がある3つの要素についてお示ししたところです。

平成27年7月17日に電力業界が「自主的枠組みの概要」を公表したことを受けて、環境政策の有識者等から御意見をお伺いするものです。

1. 開催趣旨

2050年の温室効果ガス排出量80%削減など、中長期の地球温暖化対策については、長期にわたってすべての主体が、あらゆる部門で持続的に対策に取り組んでいく必要があります。特に、電力部門の排出量は、現在、我が国全体の約4割を占める最大の排出源であり、電力部門の低炭素化を進めることは、温室効果ガス排出の大幅削減のための最も重要な対策の一つです。

このため、環境省は、電力業界に対して、国の温室効果ガス削減目標と整合する、実効ある地球温暖化対策の枠組みの早期構築を行うよう促し、2回にわたる有識者のヒアリングをはじめとして、検討を進めてまいりました。今年6月12日には、有識者の御意見を踏まえ、枠組みが満たす必要がある3つの要素についてお示ししたところです。

今般7月17日に、電気事業連合会加盟10社、電源開発株式会社、日本原子力発電株式会社及び特定規模電気事業者(新電力)有志23社が「自主的枠組みの概要」を公表したことを受けて、この枠組みについて、温室効果ガスの削減目標とエネルギーミックスの達成を確実なものとするとの実効性の観点から、環境政策の有識者等から御意見をお伺いするものです。

2. 日時・場所

日時：平成27年7月27日(月) 17:00~18:00

場所：アルカディア市ヶ谷(私学会館)

霧島(6階)

<http://www.arcadia-jp.org/access.htm>

東京都千代田区九段北4-2-25

3. 議題(予定)

電気事業分野における地球温暖化対策の枠組みについて

4. 出席者(予定)

浅野 直人 福岡大学 名誉教授

伊藤 敏憲 伊藤リサーチ・アンド・アドバイザー 代表取締役 兼 アナリスト

大塚 直 早稲田大学法学部 教授

5. 傍聴について

会議は公開で行います。傍聴を御希望の方は、件名に「電力事業分野における地球温暖化対策の枠組みに関するヒアリング(第3回)傍聴希望」と記入し、平成27年7月23日(木)12時までに以下の連絡先に電子メール又はFAXのいずれかにてお申し込み下さい。傍聴登録締切り後、希望者多数の場合は抽選し、御連絡します。

【連絡先】

環境省地球環境局地球温暖化対策課 担当：飯野・湯山

TEL：03-3581-3351(内線6737・6781)

直通：03-5521-8354

FAX：03-3580-1382

電子メール : chikyu-ondanka@env.go.jp

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/101261.html>

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。